

フードドライブとは

家庭で余っている食べ物を学校や地域、職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉施設や団体、フードバンクに寄贈する活動です。

○ 受付できるもの

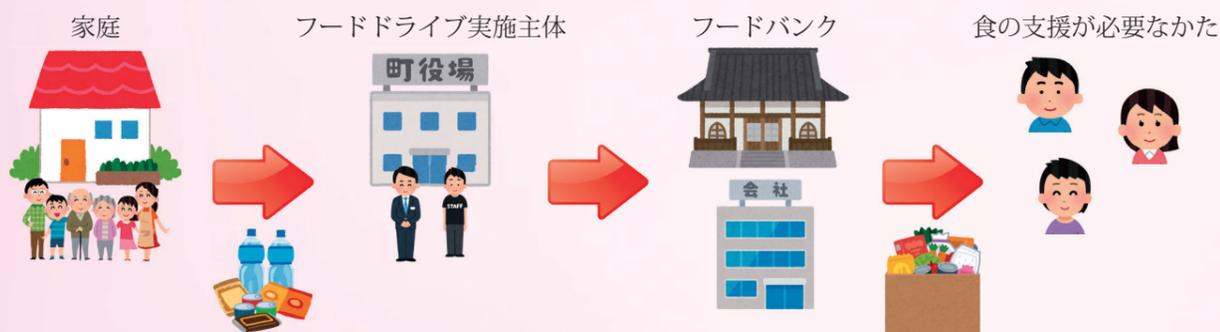
常温で保存ができ、賞味期限が1か月以上のもの

- ◆米、餅、菓子類、防災備蓄食品
- ◆レトルト食品（カレー、中華の素、ソースなど）
- ◆インスタント食品（ラーメン、スープ、味噌汁など）
- ◆乾物（そば、そうめん、パスタ、乾燥わかめなど）
- ◆調味料（砂糖、塩、ケチャップ、マヨネーズなど）

× 受付できないもの

賞味期限が1か月未満のもの

- ◆生鮮品、冷蔵食品、冷凍食品などの温度管理が必要なもの
- ◆アルコール類（みりん、料理酒は除く）
- ◆賞味期限の記載のないもの（米・砂糖は除く）
- ◆開封されたもの、包装が破損し食品が外気に触れてしまうもの
- ◆商品説明が外国語のみのもの



問合せ

- 食品ロス 環境下水道係 ☎82-6132
- フードドライブ 社会福祉係 ☎82-6133

町のフードドライブへの取り組み

今後、町内で開催される各イベント会場などにおいてフードドライブの実施を予定しています。直近では10月に開催される福祉まつりで実施します。食べ物を無駄にせず、有効活用することでごみの減量化や社会福祉の貢献にご協力をお願いします。

近隣フードバンクの紹介

フードバンク北関東
 運営 NPO法人三松会
 住所 館林市高根町109
 電話 0276-52-8188



詳細はこちら

食品の寄贈を 待っている人がいます フードドライブにご協力ください

フードバンクとは

安全に食べられるにもかかわらず、販売されていない食品を企業などから寄贈してもらい、食品を必要としている人や施設、団体などへ無償提供する活動です。

経済的な事情を抱える家庭に対して、新たな支援のあり方が求められており、持続可能な形での早急な取り組みが必要です。

近年の原材料費などの高騰やフードロス対策で、食品を寄贈する企業側が在庫を削減するために生産を調整するなどして、食品が集まりにくくなっていますが、できる限りの協力をお願いします。



日本ではまだ食べることができてもかかわらず、捨てられてしまう食品が年間約472万トンもあります。フードドライブやフードバンクを活用し、食品ロスの削減や社会福祉の向上につなげましょう。